

第38回 環境工学連合講演会

ネイチャーポジティブの実現 に向けた環境工学の役割

2026年5月26日(火)
日本学術会議講堂+オンライン開催

参加費無料
事前申込制

日時

2026年5月26日(火)9:30~17:30

参加費

無料

参加申込

URL : <https://pro.form-mailer.jp/fms/567a60e3346752>

定員

現地参加：130名/オンライン参加：500名
(申込先着順。定員に余裕がある場合は、当日参加も受け付けます。)

オンライン講演会
アクセス

上記URLよりお申し込みいただいた方に、開催前日までに、メールにてZoomおよび講演会論文集のリンク情報をお送りいたします。

問い合わせ先

(公社)空気調和・衛生工学会事務局 環境工学連合講演会担当
(E-mail: handa@shase.or.jp)

主催

日本学術会議 環境学委員会 環境科学・環境工学分科会

共催

化学工学会、環境科学会、環境資源工学会、空気調和・衛生工学会、資源・素材学会、地盤工学会、静電気学会、大気環境学会、土木学会、日本LCA学会、日本化学会、日本機械学会、日本建築学会、日本水道協会、日本セラミックス協会、日本鉄鋼協会、日本土壌肥料学会、日本分析化学会、日本水環境学会、廃棄物資源循環学会



参加申込フォーム
(Form mailer)

タイムテーブル

開会(9:30～9:40)

開会挨拶

北川尚美(日本学術会議第三部副部長/東北大学)

招待講演

環境評価と技術開発(9:40～11:00)

座長：奥田知明(日本化学会/慶應義塾大学)

サンゴ礁海域の希少微生物が生産する有用分子の構造と機能

岩崎有紘(日本化学会/中央大学)

持続可能な未来を支える静電気科学

朽久保文嘉(静電気学会/東京都立大学)

海洋酸性化の可視化と予測に向けた次世代半導体式pHセンシング技術の開発

中嶋 秀(日本分析化学会/東京都立大学)

環境負荷量を正確に把握するための大気中ガス・粒子オンライン観測・分析システムの開発

竹内政樹(大気環境学会/徳島大学)

産業と資源循環(11:10～12:30)

座長：松山智哉(日本機械学会/三機工業)

Nature-positive Approaches to Mineral Processing and Metallurgy: Green Gold Recovery and Reuse of Mine Tailings

鉱物処理と製錬プロセスへの

ネイチャーポジティブ的アプローチ：

環境に優しい金回収と鉱山尾鉱の再利用

JEON Sanghee

(環境資源工学会, 資源・素材学会/秋田大学)

ネイチャーポジティブとサステナブル社会形成を目指した鉄鋼スラグの活用と課題

高橋利幸(日本鉄鋼協会/都城工業高等専門学校)

炭素循環と地方創生を両立する

バイオマスガス化の技術的枠組み

義家 亮(日本機械学会/岐阜大学)

ネイチャーポジティブに資する横浜市水道局の取り組み～清らかな水を横浜へ。道志水源林の100年とこれから～

山口哲司(日本水道協会/横浜市水道局)

特別講演(13:30～14:00)

座長：小瀬博之(空気調和・衛生工学会/東洋大学)

環境におけるリジェネラティブデザインを目指して～サステナビリティのその先へ～

水出喜太郎(空気調和・衛生工学会/日建設計)

招待講演

陸と海的环境再生(14:10～15:50)

座長：中井智司(化学工学会/広島大学)

漁業者による持続的な海洋ごみ回収活動に関する環境経済モデル～対馬市の事例

中山裕文(廃棄物資源循環学会/九州大学)

都市港湾・運河のネイチャーポジティブへの転換～生物共生構造物の機能と実装～

上月康則(土木学会/徳島大学)

乾燥地及び沿岸域での生態系修復による温暖化対策へのアプローチ

酒井裕司(化学工学会/工学院大学)

ネイチャーポジティブに向けた

沿岸環境・生態系デジタルツイン開発への挑戦

東 博紀(日本水環境学会/国立環境研究所)

農地から発生する温室効果ガスとその削減

秋山博子(日本土壌肥科学会/

農業・食品産業技術総合研究機構)

自然共生と社会(16:00～17:20)

座長：小澤一喜(地盤工学会/鹿島建設)

製品のネイチャーフットプリント評価手法の開発～CO₂の生物多様性被害係数を例に

湯 龍龍

(日本LCA学会/農業・食品産業技術総合研究機構)

自然と人間との関わりを通じた

環境保全態度・行動の醸成

甲斐田直子(環境科学会/筑波大学)

人と自然との共生を考える建築環境

近本智行(日本建築学会/立命館大学)

ネイチャーポジティブ社会実現に向けた

ネイチャーテックの開発と地域連携

保高徹生(地盤工学会/産業技術総合研究所)

閉会(17:20～17:30)

第38回環境工学連合講演会の総括

森口祐一

(日本学術会議第三部会員/東京大学名誉教授)

閉会挨拶

浅見真理

(日本学術会議連携会員/国立環境研究所)